



新コーナー
江府町立図書館の本棚
「こんな本あります！」
監修：江府町立図書館長 宇田川 恵理

こんにちは！江府町立図書館の宇田川です。江府町立図書館の本棚にある、ちょっと気になる「こんな本」を、紹介していきたいと思えます！



『一年一組せんせいあのね』
鹿島和夫 選 ヨシタケシンスケ 絵（理論社）

選者の鹿島和夫さんは、長く神戸市で小学校の先生をしておられ、今年84歳で亡くなりました。鹿島先生とクラスの子どもたちが交換した日記ノート「あのね帳」の言葉をまとめた本が、1981年に出版された『一年一組せんせいあのね』。子どもたちが発する、時にするどく、ユーモラスで、詩ともよべるようなつぶやきの数々は、当時大きな反響を呼びました。

この本が、40年の時を越え、このたび生まれ変わりました。子どもたちのつぶやきにイラストをつけたのは、ヨシタケシンスケ。つぶやきへの寄り添い方が絶妙で、言葉に込められたうれしさや悲しさ、疑問や発見を、イラストでどう表現したのか、ぜひ見てほしいと思います。個人的にお気に入りだったのは、出席番号30「りんご」です。「りんごのあじはあかちゃんがあそんでるときのによいだよ」というこの一文。すごくわかる気がして、固くなった頭からはとても出てこないわと、脱帽するばかりでした。添えられたイラストも秀逸！ぜひ、ご覧ください。



先生と子供たちとの関係性に注目

宇田川館長



江府町地域おこし協力隊通信

こばやし たいじ
小林 大二



広報支援（活動内容：奥大山
ユーチューバーとして動画制作など）

個人事業の発展のために江府町チャレンジ支援事業補助金の審査を受けました。日頃動画で発信するのが仕事なので、人前で自分の口で喋るのは慣れていないのですが無事に採択頂きました。次は地域おこし協力隊の起業支援助成金の審査にチャレンジします。独立に向けて、ひとつひとつ準備を進めてまいります。



かとう ひろや
加藤 紘也



広報支援（活動内容：奥大山
ユーチューバーとして動画制作など）

今年度も折り返しの時期になってきました。8月は楽しみにしていた十七夜も中止になってしまったため、来年に向けてカメラの練習も兼ねて他の地域のお祭りごとなどに参加したいと思っていましたが、タイミングを逃してしまいました。江府町は夜イベントも多く、夜間の撮影は日中に撮影するよりも様々な課題に直面するため、動画撮影するために何が何でもどのようなことが可能かじっくり考えながら活動していきたいと思えます。



さとう かんた
佐藤 幹太



奥大山パークレンジャー（活動内容：自然環境の保安、環境の利用、関係機関との連携）

パークレンジャーに就任してから趣味である標本づくりを再開しました。写真は車に轢かれて死んでいたテンの頭骨を標本にしたものです。轢かれて死んだ生き物は殆どごみとして処分されてしまいます。それでは勿体ないのでこの土地で生きていた証拠を残して沢山の人が見られようとしています。9/24(日) 10:00-15:00 旧黒坂小学校にて黒坂フェスタが開催されます。そこで私自作の標本も展示しますので是非ご参加ください。



ごくだ けんた
後工田 健太



移住定住支援員（活動内容：移住定住相談、移住定住に関連する業務など）

春から移住して5か月経ちました！大河原にある旧米原分校の廃校利活用をしている BIG MOUNTAIN ROOMS に通っていたら BMX（自転車）が欲しくなつて、つ、つ、ついに！BMX（自転車）をか、か、買ってしまいました！！ スルスルスルルーベリー♪ 江府町最高！！たくさんの方に江府町の良さを知ってもらえるよう励みまーす（^^）